

市役所より 人事異動のお知らせ

10月1日付けで、次のとおり人事異動がありました。()内は旧所属。

市長部局

- 総務課▽広域分権担当参事Ⅱ奥宮政水(農業委員会事務局局長)▽古井和代(健康づくり推進課)▽立石敦司(保険課)
- 企画課▽企画調整係長兼土地開発公社Ⅱ日和佐干城(香北支所地域振興課教育班教育係長)
- 財政課▽住宅係長Ⅱ川島進(農政課農政係長)
- 収納管理課▽収納管理係長Ⅱ黒川博子(収納管理課)▽依光和香(保険課)
- ▽野島和仁(物部支所地域振興課)
- 防災対策課▽山中崇義(税務課)
- 住民課▽住民係長Ⅱ中川久美子(物部支所地域振興課市民生活班市民生活係長)▽山下明日香(幼保支

援課

- 保険課▽坂本真弓(学校教育課)▽前田 薫(企画課兼土地開発公社)
- 税務課▽井谷健一(建設都計課)▽金森淳子(福祉事務所)▽岡田知恵(住民課)
- 環境課▽岡崎宏司(税務課)
- 農政課▽課長補佐兼農政係長Ⅱ森 安伸(課長補佐)▽公文雅樹(地籍調査課)
- 商工観光課▽課長補佐Ⅱ野島順奈(図書館副館長)
- 建設都計課▽課長補佐Ⅱ柳本隆司(水道課長補佐)
- 下水道課▽課長補佐Ⅱ岡本博章(建設都計課長補佐)
- 健康づくり推進課▽健康増進係長Ⅱ加志崎京子(香北支所地域振興課市民生活班市民生活係長)
- 地籍調査課▽山下 聡(物部支所地域振興課)
- 会計課▽武内亜紀(香北

支所地域振興課

- 福祉事務所▽細木陽子(議会事務局)▽原敏純(防災対策課)

●香北支所

- 地域振興課▽市民生活班市民生活係長Ⅱ北川ゆかり(香北支所地域振興課地域振興班地域振興係長)▽地域振興班地域振興係長Ⅱ岡村昭彦(住民課住民係長)▽教育班教育係長Ⅱ谷内博典(健康づくり推進課健康増進係長)▽松永君恵(福祉事務所)

●物部支所

- 地域振興課▽市民生活班市民生活係長Ⅱ竹崎澄人(財政課住宅係長)▽公文健心(環境課)▽宗石康弘(収納管理課)

教育委員会

- 学校教育課▽笹岡恵里(税務課)
- 幼保支援課▽岩崎絵里(会計課)
- 図書館▽副館長Ⅱ宮地一夫(農業委員会次長)

その他の部局

- 議会事務局庶務係長Ⅱ野邑裕永(収納管理課収納管

理係長)

- 農業委員会▽事務局局長(兼農政課長)Ⅱ中井潤▽次長Ⅱ横山和彦(商工観光課長補佐)

■水道課▽課長補佐Ⅱ大石浩司(下水道課長補佐)

9月30日付退職者

- ▽明石俊彦(教育長)

明石俊彦教育長の退職に伴い、教育委員の後任に時久恵子氏が選任されました。10月1日、教育委員会(公文裕委員長)が開かれ、教育長に時久恵子氏が選任されました。

皆さん、こんにちは。豊かな自然、温かく底力のある人々、多彩な教育環境のある香南市。地域の特色を活かした教育を、皆さんといっしょに元気に創造していきたいです。香南市の教育を光らせたい！力いっぱい取り組みます。よろしくお願いいたします。



教育長 時久恵子(62歳)

県教育委員会児童生徒支援課長などを経て平成21年4月から平成22年9月まで香南市教育支援センター『森田村塾』塾長。生佐山町須江。

新教育長に時久恵子氏が就任



香美市文芸

【短歌】

楠瀬 兵五郎 選

隣組の用は輪番足病みて許されしわれこの谷も過疎
難儀して植えし大豆は皆食われ網も破られ憎つくきは鹿
新聞の湖水祭りの曾孫の文読めばその踊り今見るような
伸びきりて近より難し蔓薔薇の枝を明日こそ切りて落さむ
選挙カーの声より高く対岸の山の麓に木霊は返す
心やさしくなりて畦道を歩み来ぬエノコログサに触れたりもして
もの言わぬ語りべなるか掩体壕戦後の日本をいかに見詰むる
晩秋の風にたゆたふしやばん玉かなはぬ思ひ茜に染まる
背糞負ひ草引きをれば裏山に秋連れ来たと法師蟬鳴く
帰省の息子肩揉みくれし夜なよなの至福惜しみて夏の去りたり
うつせみの幾つしづもり転がれる山あぢさゐの乾きし根方
哀へてゆくを覚ゆる日々にして多き齒の教医師にほめらるる
一すじの紐を下れば蔓からめ薄むらさきの朝顔ひらく
吹く風に涼誘ひある風鈴にひととき安堵猛暑日続く
涙した龍馬もゲゲも後わずか時流るるを留めおきたし
猛暑去り終はりを飾る法師蟬又いつかの世お会ひしましょうね
愛玩犬クワの手柄の猪なべ話は弾む笑いも弾む
俳壇の朝倉先生の句碑建てり大川上の秋の境内
夏休み帰郷の友に会いにゆく我れを待ちくるる山並ダム湖
戦地より母に送りし父の歌み墓の石に刻まれてあり
おしろいの花咲き初めぬ湯上りの母のおしろいの香りなつかし
登頂を果しし剣山の山小屋が帰る高速道の頭上に白し

- 山崎かつみ
- 楮佐古きよ
- 西尾 玉喜
- 大石 綏子
- 谷内 務
- 吉本 悦子
- 公文 千恵
- 山崎 貴子
- 公文 正子
- 出原 久子
- 竹村 咲子
- 武内 弘子
- 松中 賀代
- 小松 禮子
- 林田 幸子
- 高橋 章
- 北村佐喜子
- 小松 隆之
- 鍵山 春子
- 小野寺朱美
- 有澤 春江
- 山本 太幸

里の家別れとなりぬ大阪へ家族と共に行きし御霊屋
故郷を若く離れし吾れなれば許せ机に恋うる山畑
八十中ば祈る心は永久にあり病むも永らえ曾孫を見たし
息子より贈られし花籠還暦を祝ふ彩り半年もつと
列島はまだ熱波にのみこまれたるき幾夜を月は欠けゆく
精霊のお供をしたのか黒い蝶庭の葉に止まり羽たたみおり
猛暑にも庭畑の茄子トマト胡瓜ピーマンら暮らしを助けるかな
梅雨あがり日差しの中にとぶ蜻蛉高く低くに群れて遊べり
シベリアに眠れる兄をしのびつつ今日は暮れたり終戦記念日
蓬の葉よくもみ傷に押しあつる魔法のやうに血が止まりたり
下を向き一寸程の黒百合はただただじつと草むらの中
数々の思いはあれど歌出来ず待とも云えぬ暮れゆく一日
水補給はつらつ体操の休憩に「白骨化年金」に賑やかとなる
ふく風は秋を運び来川岸にとどまり浮ぶおはぐるとんぼ
のぶ子さんの歌集楽しく幾度もいく夜も読む「夕べの霧」
渋皮煮ふた鍋炊いて送りやるひ弱な友の免疫力ぞ
笑はるれど犬死だけはしたくない雷をのがれて家に聞く雷
やうやくのわれの歌集をよろこびて子らそれぞれに祝をくるる
想像は膨らむばかり草原の小さな家にふたり暮らす友
土砂降りの雨に折れ伏す茎いくつ開かむ赤き花も苔も
行きて見て心たらひて二週間森のほひがああ褪せてゆく
鎌刈りに干して束ねて老いは来ぬコンバインに刈り明日米となる
塀際にヒオウギの花六弁の黄に赤点の忘れ得ぬ花
かそかなる言葉に委ね来しものを読み深みをくれし人あり
※俳句・短歌の応募は、企画課内広報委員会事務局まで。投稿方法は自由です。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。
【投稿先】香美市役所企画課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係

- 小松 敏子
- 森本 幸美
- 高野 和一
- 古川 安子
- 佐々木真里
- 尾立 かよ
- 横田直加子
- 門脇 千代
- 竹村 稔美
- 大石沙智子
- 宮地 亀好
- 古谷 由美
- 伊藤 清子
- 有澤 泰子
- 山崎 緑
- 法光院俊子
- 小野川恵仁
- 坂上のぶ子
- 都築 初代
- 小松もとみ
- 佐竹 玲子
- 大岸由起子
- 岡林 華伝
- 楠瀬兵五郎